

2026年1月28日  
気象庁大気海洋部気候情報課

## 確率予測資料（1か月気温予報）の再予報データについて

気象庁ホームページの以下の URL から取得できる確率予測資料（1か月気温予報）の再予報データは、過去の事例を現在の予測技術で予報したものです。

[https://www.data.jma.go.jp/risk/probability/guidance/csv\\_k1.php](https://www.data.jma.go.jp/risk/probability/guidance/csv_k1.php)

以下にデータの仕様や利用する際の注意事項を示します。

### ① 再予報データの仕様

・期間は 1991 年 1 月～2020 年 12 月

・ファイル名

month1\_t\_re\_{地点番号 or 地域番号}\_i{初期日を表す数字 mmdd}.csv

各初期日（mmdd）のファイルに、1991～2020 年までの値を格納しています。

例えば、

month1\_t\_re\_47662\_i0116.csv

では、東京（地点番号 47662）における 1 月 16 日を初期日とする予測値を 1991～2020 年の順番で格納しています。

地点番号又は地域番号は、以下を参照ください。

<https://www.data.jma.go.jp/risk/probability/info/number.html>

CSV ファイルのフォーマットは、以下を参照ください。

[https://www.data.jma.go.jp/risk/probability/guidance/csv\\_k1.php#format](https://www.data.jma.go.jp/risk/probability/guidance/csv_k1.php#format)

### ② 検証用データ（実況データに準ずる）を利用する際の注意事項

再予報データの最終列には、予測精度の検証用に、実況データに準じた検証用データを付加しています。これは気温の観測条件が変化（観測地点の移転等）した場合、それ以前の観測値に対しては現在の観測条件を想定した補正をしているものです。このため、気象庁がホームページ等で公開している観測値とは異なる場合があります。これにご注意ください。気温の観測条件が変化した地点とその対象日を表 1 に示します。

表 1. 気温の観測条件が変化した地点とその対象日

地点名	地点番号	年/月/日	地点名	地点番号	年/月/日
旭川	47407	2004/9/10	神戸	47770	1999/9/1
釧路	47418	2000/10/6	洲本	47776	2017/11/30
相川	47602	1995/7/7	潮岬	47778	2011/11/17
新潟	47604	2012/6/28	奈良	47780	2017/3/9
金沢	47605	1991/10/23	山口	47784	2012/10/4
飯田	47637	2002/5/27	巖原	47800	1991/9/1
浜松	47654	2012/11/15	佐世保	47812	2002/3/27
東京	47662	2014/12/2	佐賀	47813	1995/10/19
大島	47675	1991/12/18	鹿児島	47827	1994/2/25
八丈島	47678	2003/8/28	宮崎	47830	2000/5/24
四日市	47684	2000/3/23	種子島	47837	2004/12/1
萩	47754	2006/3/24	宇和島	47892	1993/2/1
岡山	47768	2015/3/5			